

令和 8 年度第 1 回木更津警察署協議会

1 開催日

令和 8 年 7 月 1 日（水曜日）

2 開催場所

木更津警察署 訓授室

3 出席者

・協議会委員 7 人 ・警察署 13 人

4 業務報告

（1）令和 8 年 5 月末における犯罪発生状況などについて

（2）令和 8 年 5 月末における交通事故発生状況などについて

5 警察署からの諮問事項

【諮問】社会構造が大きく変化する中、警察業務に求めるものについて

【答申】匿名・流動型犯罪グループに対する取り組みの強化

【答申】地域・学校との協力体制の確立

【答申】市民が相談しやすい体制の確立

【答申】A I チャット等を活用した一時相談窓口の導入

【答申】地域交流センターや自治会、各まちづくり協議会などと連携し、地域ごとのニーズ把握を進めるとともに、交番・駐在所を起点とした地域密着型警察活動の推進

6 委員からの要望・意見等

【質問】匿名・流動型犯罪グループに対しての取り組み状況、その効果を教えてもらいたい。

【回答】匿名・流動型犯罪グループは、いわゆる闇バイト強盗、特殊詐欺、組織的窃盗・盗品流通事犯、組織的な犯罪収益関連事犯に至るまで、様々な犯罪に深く関与している実態が認められます。

県警では、部門や罪種にこだわることなく、警察の総合力を発揮できる部門横断的な体制を構築するとともに、同グループの中核的人物などの取り締まりを行うための事件検挙体制のほか、犯罪手口や資金源などの活動実態を明らかにするための実態解明及び犯罪収益解明の体制を強化し、あらゆる法令を駆使した戦略的な取り締まりを推進しております。

当該事案は深夜帯に一連の凶悪事件が発生していることを踏まえ、当署では、当該時間帯において、赤色灯を点灯させたパトカーなどによる警戒活動を重点的に行うとともに、活動中は不審者に対する職務質問を徹底しております。

引き続き、警戒活動の強化による犯罪の抑止と検挙、地域住民の安心感の醸成に努めてまいります。

【質問】地域の安心・安全を守るため、現場で対応に当たる人員の確保が必須となると思います。警察の事務処理業務の効率化は怎么样了のか。

【回答】警察の事務処理業務の効率化の1つめとして、令和7年12月15日から警察行政手続の一部がオンラインで申請・届出ができるようになっております。

申請できるものは、生活安全部門の銃砲、風俗、古物、警備業、探偵業の許可事務や、交通部門の、運転免許関係、道路使用許可、自動車の保管場所などです。

詳細につきましては、県警ホームページに掲載しております。申請すべきものがオンライン申請できるかどうか確認の上、利用していただければと思います。

2つめとして、遺失・拾得物の取扱いとなります。本年1月26日から警察国民向けポータルを通じてオンライン申請できるようになっております。

3つめとして、司法手続につきましてもオンライン化の検討が進んでおり、令和7年5月に刑事デジタル法（改正刑事訴訟法）が可決成立し、来年春に施行されるスケジュールで進んでおります。オンライン化されますと令状請求や検察庁への事件送致がオンラインで行うことができるため、業務の効率化が期待されます。

【質問】地域・学校との協力体制は怎么样了のか。

【回答】少年ボランティア、木更津署管内学校警察連絡協議会、防犯協会、金融機関防犯協会などと連携を密にし、防犯意識の向上や情報提供、啓発活動など積極的に推進しています。

【質問】緊急性は高くないものの、苦情・不安・気になる点などを警察に伝えたい市民が一定数いると思われるが、AIを活用した一次相談窓口の導入の予定はないのか。

【回答】AIを活用した一次相談窓口の導入について、現時点予定はございません。

緊急であれば躊躇することなく、110番通報していただきたいと思います。

急を要さない相談であれば警察相談専用電話「#9110」を活用していただければと思います。

【要望】市役所に電話 d e 詐欺や闇バイトの巻き込まれ防止、自転車の青切符制度等に関する情報を求める声が一定数寄せられているが、一般論を伝えることしかできない。または、警察署に確認した上で回答するため解決に時間を要する。については、A I チャットなどのデジタル技術を活用し、正確かつ効率的な情報提供・相談対応の導入を求める。

【回答】電話 d e 詐欺や闇バイトの巻き込まれ防止、青切符制度などに関する情報などにつきましては、県警ホームページに掲載したり、YouTube 等の SNS に乗せて情報発信をしております。

分かりやすい情報発信に務めてまいります。

A I チャット等のデジタル技術を活用につきましては、現時点、運用の予定はございません。

【質問】地域交流センターや自治会、各まちづくり協議会などと連携し、地域ごとのニーズ把握を進めるとともに、交番・駐在所を起点とした地域密着型の警察活動を推進についてどう取り組んでいますか。

【回答】木更津署地域課において、交番、駐在所単位で所管区内の自治会役員などと定期的に「連絡協議会」を開催し、管内住民の方の要望を把握し、問題解決活動を推進しております。

【要望】高齢者や子供が安心して暮らせるよう、犯罪の未然防止や地域への情報発信に力を入れていただきたい。

【回答】千葉県警では「ちば安全・安心メール」という名称で犯罪の発生状況や不審者情報を電子メールでお知らせするサービスを実施しております。

提供する情報については、子供に対する声掛け事案など不審者に関する情報、犯罪発生情報（ひったくり、路上強盗、空き巣、忍込み、車上狙い、自動車盗、部品狙い、電話 d e 詐欺など連続発生し、被害拡大が予想される事件）、お知らせ情報（行方不明者情報、防犯キャンペーン情報など）となり、県下 39 署から各警察署ごとの情報を配信しています。県警ホームページにある QR コードを読み取れば簡単に配信登録できますので御利用いただければと思います。

ちなみに当署におきましては、令和 7 年中は 67 件、本年につきましては 5 月末現在で 25 件情報を配信しております。

7 答申等に対する措置結果

なし。

8 その他

委員紹介、警察幹部紹介を実施した